

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

広 報 課 (内線：7020)

3目 広 報 費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新)情報発信 パワーアップ事業	30,000	0	30,000				30,000	
トータルコスト	38,068千円 (前年度 0千円) [正職員：1.0人 非常勤：0.0人]							
主な業務内容	企画立案、関係部局等との連絡調整、委託業者選定・契約、情報発信内容調整							
工程表の政策目標(指標)	県外での県の認知度・好感度を高め、観光や食、移住定住等の施策を支援するため、多岐に渡る情報発信を実施							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>全国における本県のブランドイメージの形成・向上を強化・促進するため、県の組織を挙げた広報力の強化を行い、県外への情報発信に臨機応変に対応する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 部局横断的な情報発信の強化</p> <p>○部局横断的な連携によって収集する素材（県外在住者にとって驚きや感動に値する取組＝子育て環境、鳥取方式の芝生化、梨の新品種育成等）の情報発信を行う。</p> <p>○個別の事象の紹介を越えて、部局横断的に素材を組み合わせて情報発信を行う。</p> <p>○年度内に各部局において発生する想定外の広報課題に対する機動的な対応を強化する。</p> <p>○外部委託によって、専門のノウハウを活かした旅行会社や出版社等に対するマーケットリサーチを実施する。</p> <p>(2) 組織の体質改善・職員の能力向上</p> <p>ア 広報方針の共有</p> <p>幹部会議等で平成22年度の広報の主要テーマを明確化し、広報の方針を全職員で共有する。</p> <p>イ 情報の掘り起こしと活用</p> <p>庁内LANデータベースの活用、各部局主管課や情報発信担当者の会議を開催するなどして、広報素材の掘り起こしと活用に向けた取組を強化する。</p> <p>ウ 全職員の広報能力向上</p> <p>広報に係る研修の充実を図ることによって、必要な知識を職員に習得させ、組織全体としての広報力を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹部研修会 ・実務担当者向けの実践的な技術に係る研修会 								